

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく 江の川（下流）流域の減災に係る取組について

令和6年度 第2回 協議会

令和7年2月25日（火）

江の川水系(下流)大規模氾濫時の減災対策協議会

（ 江津市、川本町、美郷町、邑南町、島根県、
松江地方気象台、国土交通省浜田河川国道事務所 ）

江の川水系(下流)大規模氾濫時の減災対策協議会 規約

(協議会の実施事項)

第4条 協議会は、次の各号に掲げる事項を実施する。

- 一 洪水の浸水想定等の水害リスク情報並びに、各構成員がそれぞれ又は連携して実施している現状の減災に係る取組状況等の共有。
- 二 円滑かつ迅速な避難、的確な水防活動及び円滑かつ迅速な氾濫水の排除を実現するために、各構成員がそれぞれ又は連携して取り組む事項をまとめた「地域の取組方針」の作成・共有。
- 三 「地域の取組方針」に基づく対策の実施状況の確認。
- 四 その他、大規模氾濫に関する減災対策に関して必要な事項を実施。

(1) 令和6年度の実施状況

(2) 今後のスケジュール

(1) 令和6年度の実施状況

令和6年度の実施状況

- 令和6年度第1回減災対策協議会において、令和6年度の各機関の実施予定を整理しており、本資料では、令和6年度の実施予定に対する各機関の主な実施状況について報告しています。
- 各機関の具体的な実施状況については、p-9以降に示します。

①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組

主な取組項目	取組機関	令和6年度の実施状況
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備		
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	国交省	・【国交省】危機管理型水位計1か所の不具合を解消
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上	国交省・ 松江地方気象台	・【気象台】大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行った。①府県単位での「線状降水帯による大雨の半日前からの呼びかけ」の運用開始（令和6年5月28日～）、②府県/地方気象情報の文書構造（文書の構成順、項目の名称や書式、量的予想に係る表現等を全国で統一）の変更（令和6年6月13日～） ・【国交省】①指定河川洪水予報（国河川）の氾濫危険情報を予測でも発表（令和4年6月13日から継続）、②水位表示板の設計を実施、R7年度に現地設置予定
■ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等		
・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し（避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討）	流域市町	・【江津市】桜江地区における地区防災計画作成が完了した。江津地区にも地区防災計画のひな形を送るなど作成を促した。 ・【川本町】避難場所及び避難経路の見直し ・【美郷町】デジタルハザードマップのデータはその都度に更新
・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成・訓練実施の支援や定住外国人、観光客等を対象とした避難情報の提供	流域市町	・【江津市】計画に基づく訓練の支援を行った。新たに浸水想定区域に入った施設に対し、計画の作成支援を行った。 ・【川本町】計画更新作業のサポートを実施 ・【美郷町】想定区域内の対象施設においては計画策定済みで、今後は訓練に係る支援等を行う ・【気象台】大田市介護サービス事業者協会からの依頼を受け、2024/10/16にケアマネージャーを対象に出前講座を実施 ・【国交省】当減災対策協議会（第1回）幹事会において、要配慮者利用施設の避難確保計画作成・活用に関する情報提供を実施
・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討	流域市町	・【江津市】地区防災計画作成の過程で一部で協議を行った ・【川本町】発令基準を検討
・江の川（下流）の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	協議会全体	・【川本町】商工会等と協議 ・【邑南町】BCPについて継続協議 ・【国交省】①(株)誠和商会様を対象に水害BCP策定支援を実施、②水害BCPの作成を希望する企業を募集するためのチラシを作成、当事務所Webサイトへ掲載予定、③川本警察署員を対象に水害タイムライン等に関する講習会を実施（6/26）
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまるとまちごとハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施	流域市町	・【江津市】海拔表示板や避難所看板などの維持を行った ・【川本町】現地表示実施の検討 ・【邑南町】ハザードマップを更新し、HPへ掲載

令和6年度の実施状況

- 令和6年度第1回減災対策協議会において、令和6年度の各機関の実施予定を整理しており、本資料では、令和6年度の実施予定に対する各機関の主な実施状況について報告しています。
- 各機関の具体的な実施状況については、p-9以降に示します。

①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組

主な取組項目	取組機関	令和6年度の実施状況
■ 多様な防災活動を含むタイムラインの作成		
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し	協議会全体	・【国交省】①江の川（下流）水害タイムラインを4回立ち上げ、②出水期前に水害タイムラインの運用方法等の確認、出水期後に水害タイムラインの改善点等に関するアンケートを行い検討会を実施
■ 情報伝達、避難計画等に関する事項		
・洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）	協議会全体	・【島根県】八戸ダム及び県管理河川における情報提供を実施 ・【気象台】指定河川洪水予報発表等におけるホットライン実施 ・【国交省】①11月2日の大雨の際に、江津市・川本町・美郷町に川平・谷住郷・川本・都賀水位観測所の水位について、ホットラインを実施、②ホットラインでの伝達事項について、流域自治体と協議・調整を実施
・ダム放流情報を活用した避難体系の確立	流域市町・国交省	・【国交省】江の川水系ダム洪水調節協議会における連絡体制の確立
■ 防災教育や防災知識の普及		
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	協議会全体	・【江津市】出前講座や広報誌等で周知 ・【川本町】町民への周知 ・【美郷町】広報誌等により周知 ・【邑南町】町アプリ等で周知 ・【島根県】水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信 ・【気象台】（令和6年6月26日～7月30日）①島根県内市町村防災担当者向けに、「気象防災ワークショップ（水害対策編）」を、web会議により計5回開催し、地域防災力の向上を支援した。②島根県内市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官TV」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕刻に「7outube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説。また、早期注意情報で「中」又は「高」が発表された際は、臨時に配信した。 ・【国交省】①江の川だより第23号において、マイ・タイムラインや川の防災情報の周知（QRコードの活用）、②Xを活用した防災情報等の発信
・小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実	協議会全体	・【江津市】実施 ・【川本町】中学校で、防災授業を実施 ・【美郷町】邑智中学校では授業時間に、大和小学校（1/24予定）では参観日に実施 ・【邑南町】町内中学校の職場体験時や、出前講座で防災学習を実施 ・【島根県】桜江中学校、日貫小学校及び中央高校において出前講座を実施 ・【国交省】①防災出前講座を実施（9/18 郷田小学校）、②水生生物調査でマイ・タイムライン等に関する資料を配布（9/5 口羽小、9/6 郷田小、9/3 大和中、9/4 川本中、9/19 桜江中、10/9 邑智中）

令和6年度の実施状況

- 令和6年度第1回減災対策協議会において、令和6年度の各機関の実施予定を整理しており、本資料では、令和6年度の実施予定に対する各機関の主な実施状況について報告しています。
- 各機関の具体的な実施状況については、p-9以降に示します。

①住民自らが危機を認識した的確な避難行動を行うための取組

主な取組項目	取組機関	令和6年度の実施状況
■ 防災教育や防災知識の普及		
・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	協議会全体	・【江津市】 ツールを活用した防災教育を実施 ・【川本町】 6月第1日曜日、第2日曜日に全町希望自治会を対象とした、避難訓練を実施 ・【美郷町】 防災専門の有識者を講師に、防災士や住民を対象として実施 ・【邑南町】 町内自治会等で出前講座を随時実施 ・【島根県】 石見養護学校職員に対して出前講座を実施 ・【国交省】 ①みすみフェスティバル2024にて、昭和58年7月豪雨に関するパネル展示を実施（11/9）、②江津市12地区の住民を対象に防災出前講座を実施（12/15）、③江の川だより（第22号～第26号）を発刊
・住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進	流域市町・ 島根県・国交省	・【江津市】 住民対象のマイ・タイムライン研修を行った ・【川本町】 まちづくり意見交換会や、自治会長会議でマイタイムラインを説明。個別自主防災組織でも実施。 ・【美郷町】 地区防災計画の作成に合わせ、町内2地区（浜原・長藤）で実施中、今後も未作成地区において実施 ・【島根県】 考える県政によりマイ・タイムラインの周知を実施（6/15） ・【国交省】 ①江津市12地区の住民を対象にマイ・タイムライン講習会を実施（12/15）、②マイ・タイムライン講習会の実施を希望する住民を募集するためのチラシを作成、当事務所Webサイトへ掲載し周知を実施

②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動

主な取組項目	取組機関	令和6年度の実施状況
■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化		
・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保	流域市町	・【江津市】 連絡体制の確認を行った ・【川本町】 消防団により随時実施 ・【美郷町】 都度、情報伝達（発信）を実施 ・【邑南町】 消防団で随時実施
・江の川（下流）の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	流域市町・国交省	・【江津市】 水防団により実施 ・【川本町】 浜田河川国道事務所と実施 ・【美郷町】 消防（水防）団が単独で実施 ・【邑南町】 消防団で随時実施 ・【国交省】 江津市、川本町と合同で重要水防箇所の現地確認を実施（6/10）、美郷町、邑南町と合同で重要水防箇所の現地確認を実施（6/12）

令和6年度の実施状況

- 令和6年度第1回減災対策協議会において、令和6年度の各機関の実施予定を整理しており、本資料では、令和6年度の実施予定に対する各機関の主な実施状況について報告しています。
- 各機関の具体的な実施状況については、p-9以降に示します。

②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動

主な取組項目	取組機関	令和6年度の実施状況
■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化		
・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	協議会全体	・【江津市】水防団員が排水ポンプ等の操作訓練を行った ・【川本町】各分団の訓練で実施 ・【邑南町】11月に実施 ・【国交省】国交省職員と防災エキスパートの共同で、梅雨時期前（4/17）に堤防点検を実施
・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	流域市町・ 島根県・国交省	・【江津市】確認を実施 ・【川本町】水防計画による確認 ・【美郷町】情報共有を実施 ・【邑南町】情報共有を実施 ・【島根県】水防計画による情報共有を実施 ・【国交省】①水防連絡会、洪水予報連絡会、災害情報協議会を開催、②川本町川本（谷地内）において、仮締切堤防の設置訓練を実施
・市町村舎の水害時における対応について業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実	江津市・川本町・ 邑南町	・【江津市】改訂作業中 ・【川本町】必要に応じて業務継続計画を見直す
・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	流域市町・ 島根県・国交省	・【江津市】樋門操作員研修会を実施した ・【川本町】樋門等操作員研修で実施 ・【美郷町】説明会を5月に実施し、訓練は必要に応じて実施 ・【邑南町】8月に実施 ・【国交省】各市町と樋門操作に関する委託契約を締結、樋門操作説明会を、5/9 川本町・美郷町、5/16 江津市にて実施

③浸水を一日も早く解消するための排水対策

主な取組項目	取組機関	令和6年度の実施状況
■ 排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施		
・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	流域市町・ 国交省	・【邑南町】消防団による訓練を実施 ・【島根県】排水ポンプ車による排水訓練を実施 ・【国交省】国交省職員と災害時の対応を行う協力業者で、排水ポンプ車・照明車の合同操作訓練を実施（江津市長田、川本町因原）
・排水設備の耐水性の強化	流域市町・ 島根県・国交省	・【川本町】内水排除施設の拡張中（因原） ・【美郷町】排水施設・設備の点検を実施 ・【邑南町】点検を実施

国土交通省
浜田河川国道事務所

マイ・タイムラインの普及促進の講習会の開催

浜田河川国道事務所

項目	住民一人一人の避難計画・情報マップ(マイ・タイムライン)の作成促進	
内容	令和6年当初計画	江の川(下流)流域の自治体等を対象にマイ・タイムライン講習会を実施
	令和6年実施状況	江津市12地区の住民を対象にマイ・タイムライン講習会を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・江津市	

【実施概要】

- 令和6年12月15日(日)に、江津市12地区の住民(約40名)を対象に、マイ・タイムライン講習会を実施しました。
- 講習会では、国交省職員から江の川での過去の水害やマイ・タイムラインの概要、自宅の浸水リスク、避難に必要な情報等について説明した後に、参加者のみなさまには実際にマイ・タイムラインを作成していただきました。



マイ・タイムライン講習会の様子

参加者からの質問・意見

- ・ 避難について隣近所と話し合い、地域で広めていきたい。
- ・ 講習会の内容を踏まえて、逃げ遅れゼロにつなげたい。
- ・ シールなので、高齢者としては作業しやすい。
- ・ 地域でマイタイムラインを作りたい。

マイ・タイムラインの普及促進の講習会の開催

浜田河川国道事務所

項目	住民一人一人の避難計画・情報マップ(マイ・タイムライン)の作成促進	
内容	令和6年当初計画	江の川(下流)流域の自治体等を対象にマイ・タイムライン講習会を実施
	令和6年実施状況	マイ・タイムライン講習会の実施を希望する住民を募集するためのチラシを作成
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 浜田河川国道事務所では、流域自治体における水害時の「逃げ遅れゼロ」を目標に、要望のあった地区や団体を対象にマイ・タイムライン講習会を実施しています。
- 今年度、より多くの地区や団体から要望を受けられるように、マイ・タイムライン講習会の募集チラシを作成しました。
- 募集チラシは、浜田河川国道事務所のWEBサイトに掲載しています。

My time line 水害 何がに逃げるか 準備しちよんさい!!

マイ・タイムライン講習会

出前講座 募集!!

あなたの町、職場、学校へ、防災の知識と技術をお届けします!!
国交省職員が、マイ・タイムラインの作り方と、もしもに備える方法をわかりやすく伝えます。

マイ・タイムラインとは、
水害が起きそうな時に、慌てず冷静に、自分で命を守るために
自分の避難の仕方を考えておくことです。

STEP1 自分の身近な水害リスクを知る
STEP2 水害時に情報を入手する方法を知る
STEP3 自分に合った避難方法の計画を立てる

一人一人が「自分で命を守る」行動を取れるように
みんなで防災知識を高めておくことが大切です。

国土交通省 中国地方整備局
浜田河川国道事務所
Hamada Office of River and National Highway

募集チラシ(表面)

出前講座 講師派遣申込書

希望の講座名	
希望日時	
講演場所	
聴講対象者	約 名
内容への要望	
依頼機関名	
担当者名	
ご依頼者	
連絡先住所	
TEL	FAX
E-mail	
その他	

マイ・タイムライン検定ツール「逃げキッド」
「逃げキッド」は、マイ・タイムラインを作るための入門的ツールです。山が倒壊するまでの一連の流れを予測し、避難経路の情報を地図や写真、イラストなどを用いて、どのタイミングでどのような行動をとるべきかを、簡単に学ぶことができます。

逃げキッド(江の川・高津川版)を活用しよう!!
浜田河川国道事務所のWEBサイトで「逃げキッド(江の川・高津川版)」を入手できます。印刷用紙のダウンロードも可能です。

【江の川版】
【高津川版】

マイ・タイムラインとは? (動画)
https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/ousai/mytimeline/mytimeline_douga.mpd

国土交通省 中国地方整備局
浜田河川国道事務所
Hamada Office of River and National Highway
〒697-0034 島根県浜田市相生町3973
TEL 0855-22-2480 (F) 0855-23-5023
E-mail: e-kippu@cgr.mlit.go.jp
https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/index.html

お申し込み・お問い合わせ
TEL 0855-22-2480
e-kippu@cgr.mlit.go.jp
河川管理課まで (メール・FAXでOK!!)

募集チラシ(裏面)

国土交通省 中国地方整備局
浜田河川国道事務所
Hamada Office of River and National Highway

防災情報

- ハザードマップ
 - 浜田河川国道事務所管内マップ
 - ハザードマップポータルサイト
- 水害リスクマップ
 - 江の川 水害リスクマップ
 - 高津川 水害リスクマップ
- 重要水防箇所
 - 重要水防箇所
- 自然災害伝承碑
 - 自然災害伝承碑とは
 - 浜田河川国道事務所管内の伝承碑
 - 全国の伝承碑
- 水防災意識社会構築ビジョン
 - 江の川水系(下流)・高津川 大規模氾濫時の減災対策協議会
 - 江の川(下流)・高津川 水害タイムライン検討会
- 江の川(下流)・高津川水害タイムライン運用支援システム
 - 江の川(下流)・高津川水害タイムライン運用支援システム
- マイ・タイムライン
 - マイ・タイムライン(動画)
 - 逃げキッド
 - 逃げキッド(江の川版)
 - 逃げキッド(高津川版)
- 昭和47年7月豪雨災害から50年
 - 昭和47年7月豪雨災害(江の川(下流)被害状況写真)
 - 昭和47年7月豪雨災害(高津川被害状況写真)
 - 記録資料

掲載場所(WEBサイト)

小学校等を対象とした防災教育の普及

浜田河川国道事務所

項目	小中学校などと連携した江の川(下流)水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の普及・充実	
内容	令和6年当初計画	江の川(下流)流域の小中学校を対象に防災教育を実施
	令和6年実施状況	郷田小学校の4年生(11名)に防災出前講座を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

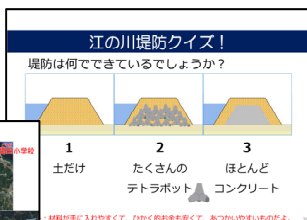
- 令和6年9月18日(水)に、江津市立郷田小学校の児童(11名)の皆さんに、防災に関する出前講座を行いました。出前講座では、「過去の水害」「堤防の役割」「避難時の注意点」「避難準備・避難行動」などについて説明しました。
- また、出前講座の前後に防災意識レベルのアンケートを行い、出前講座の実施による防災意識レベルの変化について確認しました。
- 要望があった沿川の小学校等を対象に、来年度以降も防災出前講座を順次実施します。

今年度の取組



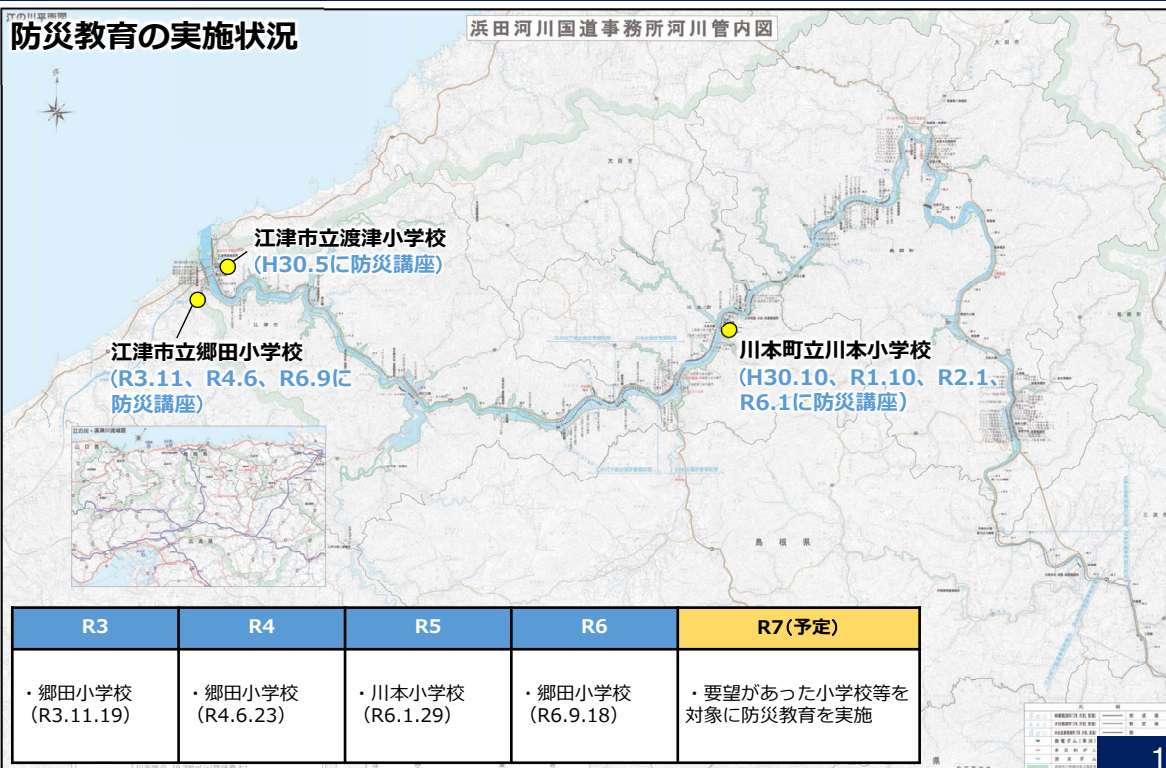
出前講座(座学)教室で4年生を対象に実施

クイズも交えて説明

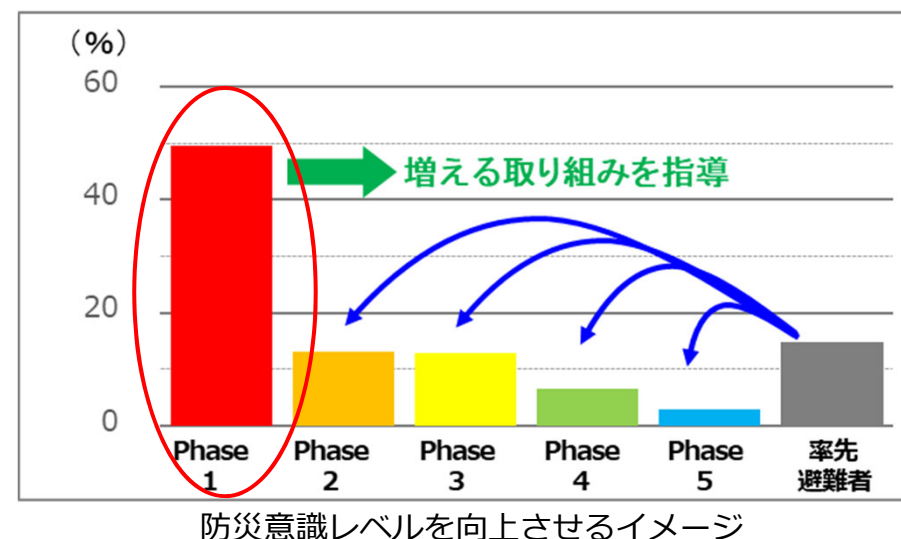
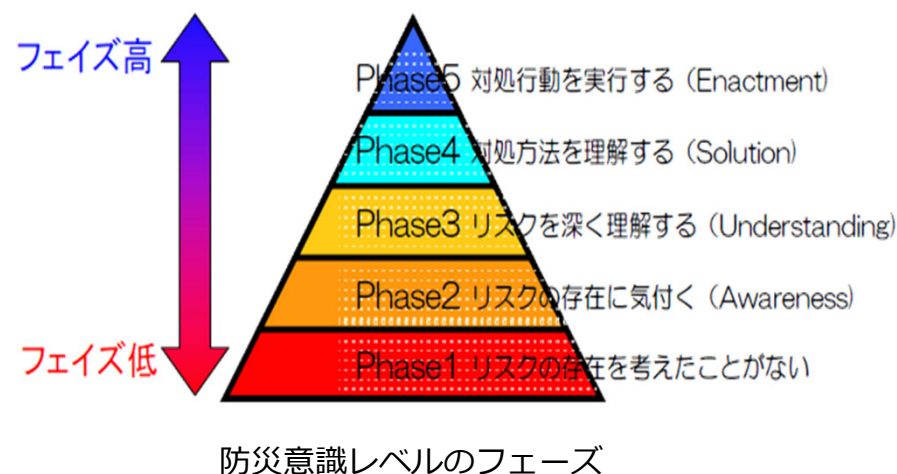


平常時と水害時を比較しながら過去の水害を紹介

来年度の取組予定



- 避難指示が発表されても、実際に避難する人は少ないのは全国的な課題である。
- どのような取組をすれば、避難に繋がるのか。本間・片田ら(2008)※の研究では、住民の防災意識レベルは5つのフェーズに分類されると分析されており、フェーズ5に到達しない限り、避難行動には結びつかないとしている。
- 河川が氾濫すると考えたことがない・どの程度自宅が浸水するか知らない・覚えていないなどフェーズ1～3に分類される人が多いのが現状である。よって、フェーズを1→5へ上げていく取組が重要となる。

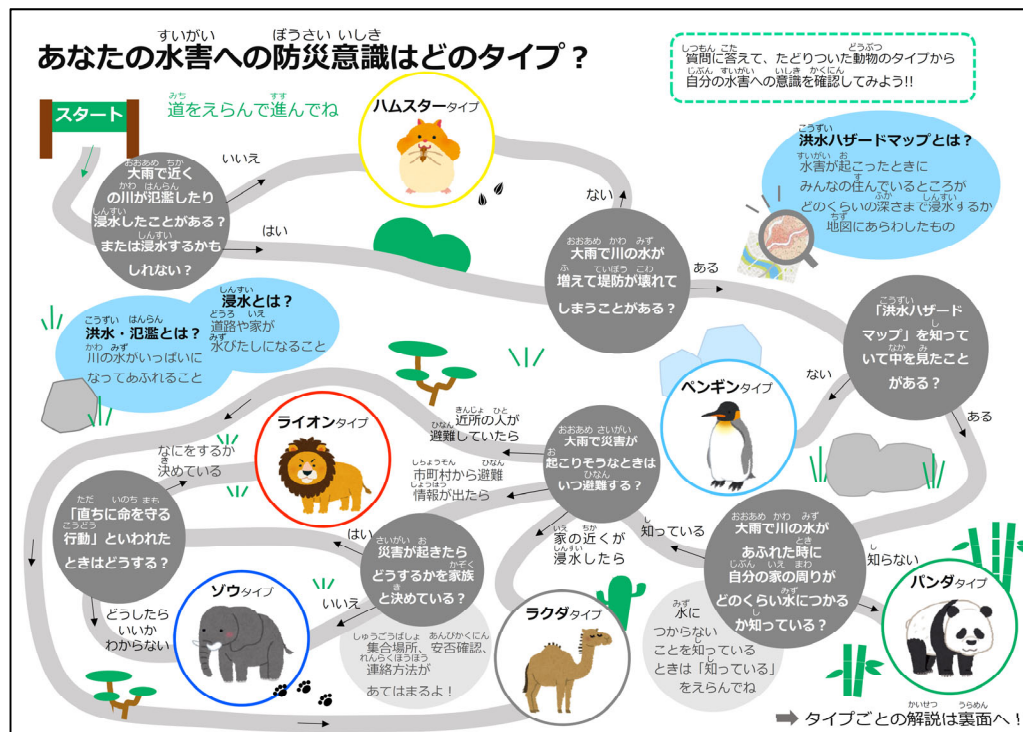


(参考)防災意識レベルアンケートとは

浜田河川国道事務所

- **防災意識レベルアンケート（以下、「動物アンケート」という。）とは、動物をモデルにいくつかの設問に回答することで回答者の防災意識レベルを定量化できるようにしたもの。**
 ➡防災意識レベルは、本間・片田ら(2008)*を参考にしており、各レベルに対応するようにアンケート内容を設定した。
- 動物アンケートは、水害による「逃げ遅れゼロ」を目標としたとき、より効果的な出前講座を提供できるようにするため実施。
 ➡出前講座の前後でアンケートを行い、防災意識レベルが高い住民が増えれば適切な講座内容であったといえる。
- **今年度は、9月に実施した江津市立郷田小学校での出前講座において動物アンケートを実施。**
 ➡**出前講座前と比べて、出前講座後の方が防災意識レベルが高い児童が増加した（右下グラフ参照）。**

動物アンケート



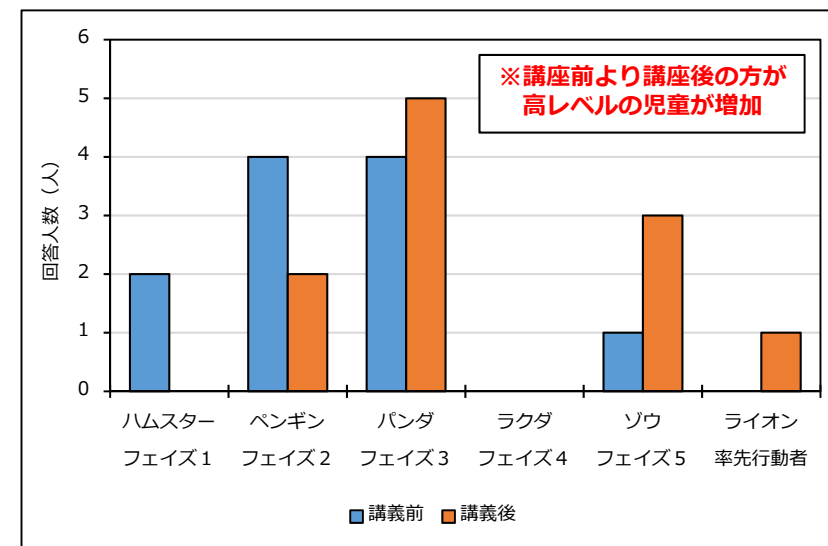
幅広い年代の人に回答してもらいやすくなるため防災意識レベルを動物で表現

レベル（フェイズ）の分類

率先行動者(ライオン) : 対処行動を実行する
 フェイズ5(ゾウ) : 対処行動を理解する
 フェイズ4(ラクダ) : リスクを深く理解する
 フェイズ3(パンダ) : リスクの存在に気付く
 フェイズ2(ペンギン) : リスクの存在を知らない
 フェイズ1(ハムスター) : リスクを考えたこともない

レベル
高
↓
低

郷田小学校での動物アンケート結果



小学校等を対象とした防災教育の普及

浜田河川国道事務所

項目	小中学校などと連携した江の川(下流)水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の普及・充実	
内容	令和6年当初計画	江の川(下流)流域の小中学校を対象に防災教育を実施
	令和6年実施状況	水生生物調査でマイ・タイムライン等に関する資料を配布 (9/5 口羽小、9/6 郷田小、9/3 大和中、9/4 川本中、9/19 桜江中、10/9 邑智中)
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

○江の川沿川の小中学校の児童・生徒(9/5 口羽小、9/6 郷田小、9/3 大和中、9/4 川本中、9/19 桜江中、10/9 邑智中)を対象に実施した水生生物調査時に、「過去の水害」「川の防災情報」「マイ・タイムライン」に関する説明を行いました。

水害から身を守るためにできること!!

国土交通省浜田河川国道事務所

①過去の水害を知ろう!! ※過去の水害 ↓

江の川では過去に何度も水害が起きているよ

詳しい被害はこちらから→

昭和47年7月豪雨 昭和58年7月豪雨 令和3年8月豪雨

②雨や川の水位を確認する方法を知ろう!!

川の防災情報 <https://www.river.go.jp>

ひなんするには、今の雨や川の様子を知る必要があるよ

雨や川の様子は、川の防災情報で確認できます!!

スマートフォンやパソコンで検索してみてください

川の防災情報の画面

③マイ・タイムラインをつくろう!!

もしものとき逃げおくれのためにマイ・タイムラインをつくろう!!

マイ・タイムラインとは、川があるところから逃げ出すまでの行動を整理したもの

マイ・タイムラインシート

マイ・タイムライン検討ツール「逃げキッド」
https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/bousai/mytimeline/nikekit_q3/nikekit_q.html

配布資料



大和中学校 (9/3)



邑智中学校 (10/9)

水生生物調査時での説明の様子

浜田河川国道事務所

【実施概要】

- ## ワークショップの様子

出水時の行動を示したタイムラインシート
(BCP【水害対応編】の手引き(案)参考2-12を抜粋)

令和6年11月1日

民間企業における事業継続計画検討支援

浜田河川国道事務所

項目	江の川（下流）の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	
内容	令和6年当初計画	江の川（下流）流域の商工会や企業を対象とした講習会等の実施
	令和6年実施状況	水害BCPの作成を希望する企業を募集するためのチラシを作成
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 浜田河川国道事務所では、流域内企業の水害による被害を最小限とし、水害からの早期復旧または事業継続ができるように、要望のあった企業を対象に水害BCPの策定支援を行っています。
- 今年度、より多くの企業から支援要望を受けられるように、水害BCP策定支援の募集チラシを作成しました。
- 募集チラシは、浜田河川国道事務所のWEBサイトに掲載予定です。

社員は皆無事なのか!? 電車が動かない道路も冠水出社できない!! 電気も水道も止まった!!

事務所も倉庫も水没してしまった!! 資金繰りどうすれば... 電話が通じない取引先に連絡できない!!

後悔しないための備え

《水害対応版》BCPのススメ

Business Continuity Plan

水害時の被害軽減、事業継続、早期復旧のために欠かせないのは「事業継続計画」です。

適切な行動計画を策定しておけば、冷静な判断で迷わず行動、臨機応変な対応もできます。重要な事業を中断せず、もし中断しても短期間で復旧させ、会社の損害を最小限に抑えるために、計画を具体的なカタチにし、社員一丸で実施しておくことが大切です。

BCP検討の流れ

- 1 自社分析
- 2 リスクを特定
- 3 どう動く?
- 4 どう守る?
- 5 カタチに

従業員・顧客の命、事業継続、会社の財産・信用を守るもの

リスクに備える企業の姿勢責任

信頼・繁栄・拡大企業価値の向上社員の誇り活性化

国交省職員がBCP作成をお手伝い致します!!

随時セミナー受付中!!

国交省職員が、地域の水害の危険性と、あなたの会社を守るために今すべき対応策をマンツーマンでアドバイスします。

お問い合わせ・お申し込み先 国土交通省 浜田河川国道事務所 TEL.0855-22-3122 河川管理課まで

決断するのは貴方です。社員一丸となって、水害に負けない組織作りを!!

事例紹介

鋼材の切断・加工の継続が必須

株式会社 誠和商会

合計4時間で水害BCPを完成!

水害BCP作成までのフロー（各1時間）

- 8月 水害BCPの概要、被害想定を知る
- 9月 自社の守りたいものとその対応策（WS）
- 10月 行動のタイミング（WS）
- 11月 人員体制の確認（WS）

※WS=ワークショップ

水害BCPの完成

参加者からの意見

- ・ 今まで何も考えていなかったのに、このようなワークショップを行うことで、平常時にできることがあることに気づけたことがあった。
- ・ 実際にワークショップで考える中で、警戒レベル4ですべての行動をやればいと思った。認識が甘かった。
- ・ 警戒レベル3でやるべきことが多いことに気づいた。
- ・ 工場内には移動できない機械が多く、どこまで浸水できるのかメーカーに問い合わせが必要である。
- ・ 人の入れ替えがあったときは体制が変わるため、BCPを迅速に変更する必要がある。

自社の守りたいものとその対応策

守りたいもの：人命、機械、パソコン

対応策：①移動する ②包む ③土のう等を設置する

行動のタイミング

警戒レベル4で浸水が予想される時

パソコンを移動させておく!

警戒レベルごとに対応策を実施することが決まりました!

人員体制の確認

各人の役割を決めました!

- ① 統括指揮者→人員招集や行動開始判断をする人
- ② 情報連絡係→避難情報や水位を確認する班
- ③ 工場・事務所→対応策を行う班
- ④ 準備・手配→食料手配等の手配をする班

国土地理院 中国地方整備局 浜田河川国道事務所

〒697-0034 島根県浜田市相生町3973 TEL.0855-22-2460(TEL) FAX.0855-23-5023 E-mail: e-hqpc@cgr.mlit.go.jp https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/index.html

●お問い合わせは TEL.0855-22-3122 河川管理課まで（メール・FAXでも可）



項目	江の川（下流）の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	
内容	令和6年当初計画	江の川（下流）流域の商工会や企業を対象とした講習会等の実施
	令和6年実施状況	川本警察署員を対象に水害タイムライン等に関する講習会を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 令和6年6月26日（水）に、川本警察署の署員（約25名）に江の川での治水事業や水害タイムラインの説明を行いました。
- また、署員は非常時に避難誘導や救助活動等により家族と離れて行動することになりますが、そのような状況下で職員の家族の安全確保を促すためにマイ・タイムラインについて紹介しました。

各レベルでの関係機関の主な行動 ～タイムラインレベル4～	
※ 松江地方気象台、浜田河川国道事務所、川本町・川本警察署の行動を抜粋して記載しています。	
分類	関係機関の主な行動
組織体制	川本警察署は、「災害対策本部の設置」を実施
情報収集・伝達・伝報	松江地方気象台、浜田河川国道事務所は、避難情報の発着状況の参考となる情報等の共有のために川本町と「ネットライン」により情報共有を実施 松江地方気象台、浜田河川国道事務所は、共同で「洪水予報（江注意報）」を実施 浜田河川国道事務所は、河川水位に起因する「水防警報」を実施。また洪水や被害状況について「記者発表」を実施
避難実施	川本町は、気象状況や河川水位の状況等を踏まえ、「避難準備の発令」を行い、「浸水想定区域域内」の避難所における「二次避難対応」、「要配慮者避難支援者」への避難を実施 川本警察署は、必要に応じて川本町の「避難支援（誘導）」や「要配慮者避難活動の支援」を実施
消防等活動（救助）	浜田河川国道事務所は、「避難経路の確保準備」、「災害対策本部の支援（誘導）」、「災害対策本部（排水ポンプ車・照明車等）の活動等」（出動）は必要が確認された場合や要請があった場合の対応を実施
交通確保対策	川本町は、「孤立者への対応」を行い、川本警察署が「救助活動（通報対応）」、「行方不明者の捜索」等を実施
交通確保対策	浜田河川国道事務所、川本警察署は、「避難・誘導・捜索」による通行止めを実施。これを受け川本警察署は「交通規制」、「交通整理」を実施

タイムラインレベルごとの行動項目の説明

マイ・タイムラインとは

マイ・タイムラインは、自ら考え命を守る避難行動をとるため、大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身とる標準的な防災行動を時系列的に整理したものです。

気象情報の確認
今日の気象や今後の雨の見通しを確認
台風の進路の確認 今後の気象の確認

雨量・水位情報の確認
川の防災情報等で自宅周辺の観測所における雨量や川水位について情報を収集
近隣の観測所の雨量・水位の確認 川の防災情報

各個人の避難行動を計画
避難所・避難経路の再確認
ハザードマップから自宅周辺の避難場所・避難所や安全な避難経路を確認
ハザードマップの再確認

避難開始
避難開始水位到達で高齢者等、江注意報水位到達ですべての住民の避難を開始
避難所・避難場所

マイ・タイムラインシート

事前に避難時の行動を決めておくことで、余裕を持って安全に避難が可能に！

マイ・タイムラインの紹介

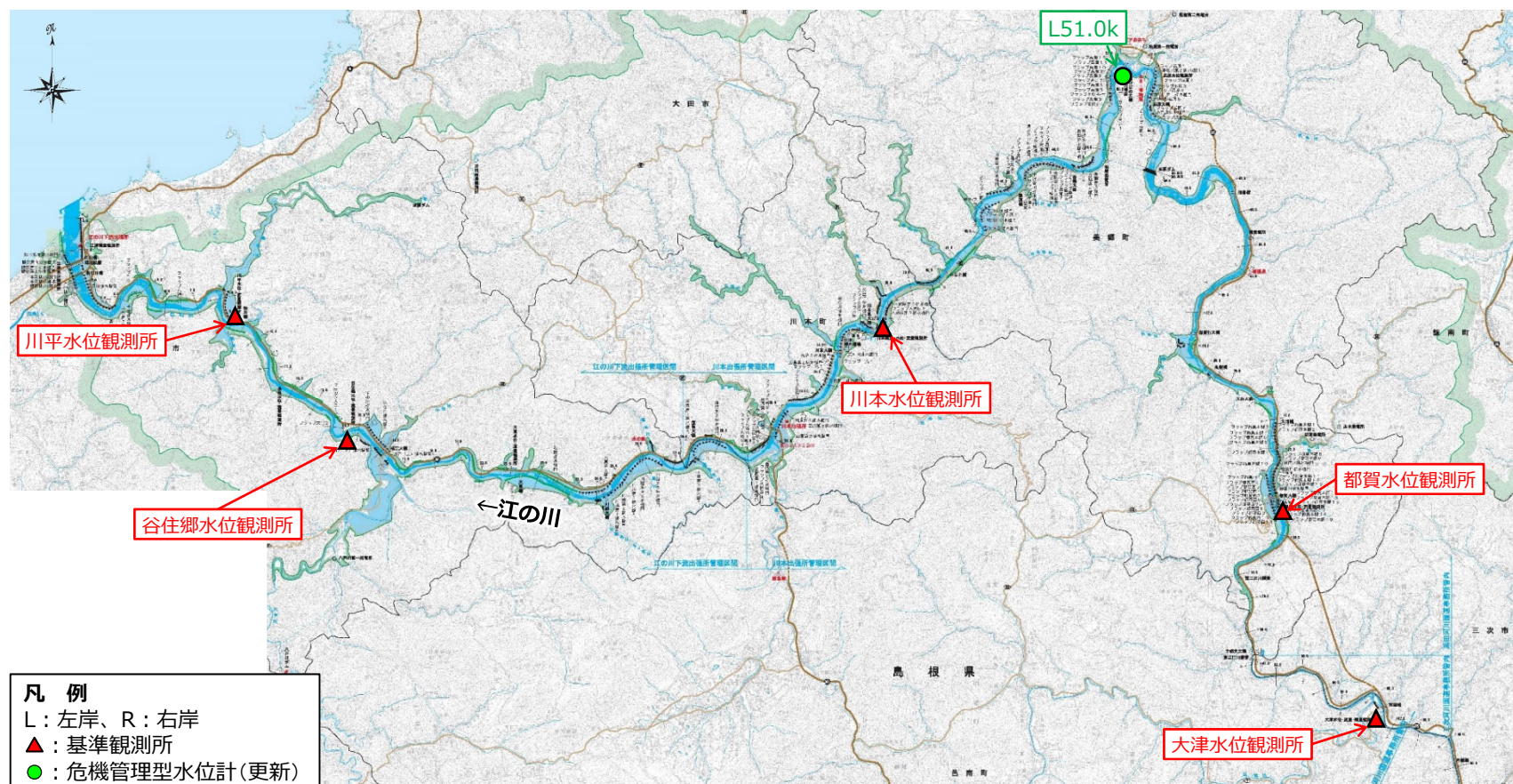


講習会の様子

項目	洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	
内容	令和6年当初計画	孤立する可能性がある地区において危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラ設置・更新
	令和6年実施状況	危機管理型水位計 1 か所の不具合を解消
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

○ 出水時に孤立する可能性がある地区において、危機管理型水位計 1 か所(L51k000)の不具合を解消しました。



危機管理型水位計の更新平面図

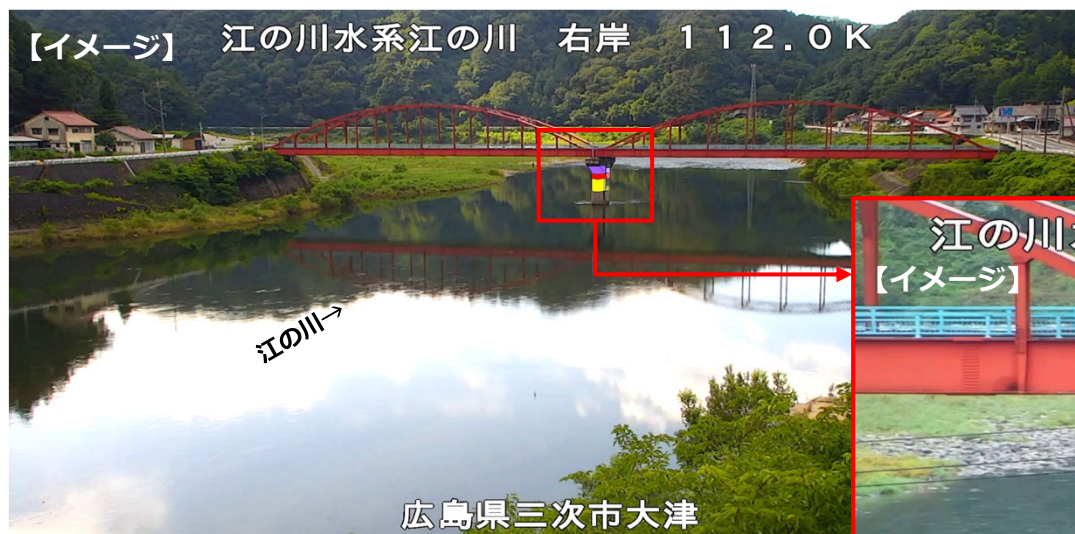
避難行動・水防活動に資する基盤等の整備

浜田河川国道事務所

項目	避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上	
内容	令和6年当初計画	橋脚や護岸に奨励色の水位表示板を更新・設置
	令和6年実施状況	水位表示板の設計を実施、R7年度に現地設置予定
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 河川監視カメラのライブ映像を用いて、出水時の切迫性のある情報を住民に提供するために、両国橋に水位表示板を設置予定。
- 令和6年度は、水位表示板の設計を実施。令和7年度に両国橋の橋脚に水位表示板を設置予定。



項目	「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	
内容	令和6年当初計画	水害リスクライン等の活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用
	令和6年実施状況	江の川だより第23号において、避難行動の取組方法や防災情報を周知(QRコードの活用)Xを活用した防災情報等の発信
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 江の川だより第23号において、川の防災情報の紹介を行いました。
- 浜田河川国道事務所の公式Xを運用し、事務所が管轄する河川や道路の情報発信・情報収集を行いました。

江の川だより(第23号)

梅雨の時期前に、避難の準備はお済みですか??

今年も梅雨の時期が近づいています。近年、気候変動による豪雨災害が増加していますが、災害への備えは十分ですか?

■マイタイムラインを作成してみよう!

家族でよく話し合っ、マイタイムラインを作ってみよう!

マイタイムラインとは、台風や前線の大雨によって、河川の水位が上昇するときに、「いつ」、「どこ」に避難しておくべきかを事前に決めておくことで、落ち着いて安全に避難することを目的に、各自で作成する防災行動計画です。

マイタイムラインチェックシート(例)

- ☐ お住まいの地域は洪水時に浸水しますか?
- ☐ 避難ルートはわかりますか?
- ☐ 避難に支援が必要な人はいますか?
- ☐ ペットはいますか?
- ☐ 避難の時に何を携帯しますか? など

自分の家族構成や生活環境に合った情報・行動を把握して「自分の逃げかた」を確認しておきましょう。

★ご希望があれば自治会単位でのマイタイムライン作成講習会を随時受け付けていますので、是非ご利用ください。

浜田河川国道事務所のHPの「地域づくり」→「川と道の出前講座」にアクセスして頂くか「申し込み様式」がありますので、ご記入頂きFAX等で送付いただくか、0855-22-2480に直接お電話でお申し込みください。

■川の水位やカメラ映像の入手は?(川の防災情報)

国土交通省では「川の防災情報」を開発し、「雨の状況」、「川の水位と危険性」、「洪水予報」などをリアルタイムでお知らせしています。大雨時の情報収集にご活用下さい。

川の防災情報はこちら→

川の水位情報を確認し、自宅周辺のカメラ映像をタップすることで、河川の水位やカメラ映像を見ることができます。

問い合わせ先 〒695-0011 江津市江津町672番地4
江の川流域治水推進室 Tel 0855-54-0377

公式X

公式Xのアカウント

国土交通省 浜田河川国道事務所

@mlit_hamada

国土交通省 浜田河川国道事務所の公式アカウントです。河川(江の川・高津川)、道路(山陰道・国道9号・国道191号)に関する情報を発信します! ※当アカウントへのコメント等の個別対応は、原則として行いませんので予めご了承ください。ご意見等は公式HPへお願いいたします。

〒697-0034 島根県浜田市相生町3973

cgr.mlitt.go.jp/hamada/

2021年6月からTwitterを利用しています

54 フォロー 1,105 フォロワー

排水作業に関するXの投稿

国土交通省 浜田河川国道事務所 @... · 11月2日

川本町因原地区で排水ポンプ車による排水作業の様子です。

この排水ポンプ車1台で、1秒間に最大1,000リットルの水を排水することができます。

#浜田河川国道 #排水ポンプ車 #江の川 #国土交通省

2,453

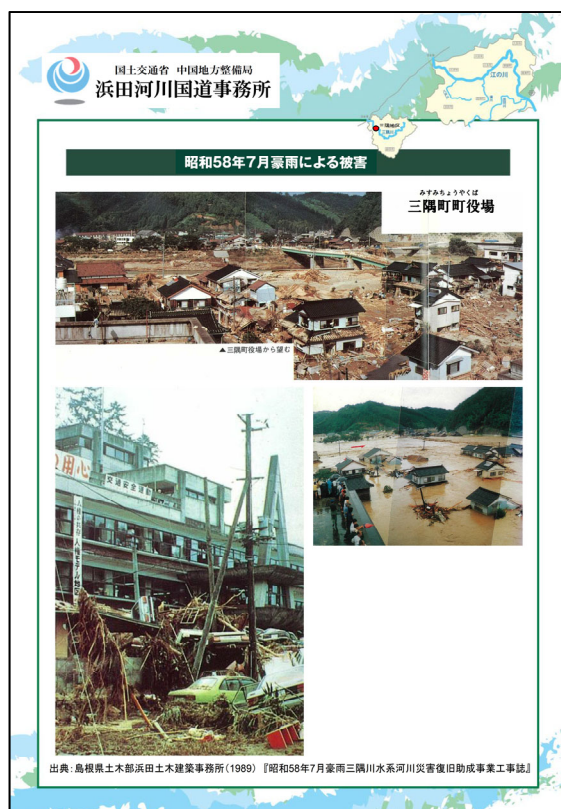
水害被害の伝承に向けた取り組み

浜田河川国道事務所

項目	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	
内容	令和6年当初計画	出前講座等において住民への説明を実施
	令和6年実施状況	みすみフェスティバル2024にて、昭和58年7月豪雨に関するパネル展示を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 令和6年11月9日(土)に浜田市三隅町で開催されたみすみフェスティバル2024にて、過去に発生した水害被害の伝承を目的として、昭和58年7月豪雨により発生した三隅町での被害に関するパネル展示を行いました。
- また、配布資料を用いて、川の防災情報やマイ・タイムラインに関する広報を実施しました。



展示パネル(抜粋)



配布資料



パネル展示の様子

「江の川だより」による広報

浜田河川国道事務所

項目	住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	
内容	令和6年当初計画	「江の川だより」による広報
	令和6年実施状況	江の川だより第22号～第26号を発刊
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 江の川での改修事業や避難に役立つ情報を、地域の皆さんにご理解・ご協力を頂くため「江の川だより」を発刊しています。
- 令和6年度は、江の川だより第22号～第26号をWEBサイト上で公開しました。
江の川だより : <https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/kasen/suishin/gonokawadayori.html>

第23号



表面



裏面

第25号



表面



裏面

項目	樋門の無動力化の推進	
内容	令和6年当初計画	樋門無動力化の実施予定
	令和6年実施状況	久座仁排水樋門の無動力化を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 樋門操作員の負担軽減などを目的に、江の川(下流)の直轄区間に位置する樋門を対象に、樋門の無動力化を順次進めています。
- 令和6年度は、邑智郡川本町久座仁地区の久座仁排水樋門の無動力化を実施しました。



久座仁排水樋門(無動力化前)



久座仁排水樋門(無動力化後)

重要水防箇所の合同確認

浜田河川国道事務所

項目	江の川(下流)の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	
内容	令和6年当初計画	合同点検等を実施
	令和6年実施状況	江津市、川本町、美郷町、邑南町と合同で重要水防箇所の現地確認を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・松江地方気象台・江津市・川本町・美郷町・邑南町	

【実施概要】

- 6月10日(月)及び12日(水)に、浜田河川国道事務所・松江地方気象台・流域各市町の共同で出水期に向けた重要水防箇所の合同確認を行いました。また、現地確認に加えて過去の被害状況や近年の出水状況(H30.7、R2.7及びR3.8豪雨)について意見交換を行いました。(合同確認では、江津市で5箇所、川本町で2箇所、美郷町で6箇所、邑南町で2箇所を確認)



江津市 (6/10)



川本町 (6/10)



美郷町 (6/12)



邑南町 (6/12)

項目	水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	
内容	令和6年当初計画	国交省職員を講師とした講習会を実施
	令和6年実施状況	国交省職員と防災工キスパートの共同で、梅雨時期前に堤防点検を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

- 令和6年4月17日(水)に、令和5年度の堤防点検において変状が確認された箇所を国交省職員と防災工キスパートの共同でドローンも活用しつつ点検を行い、緊急的な補修等の必要性について検討しました。
- 堤防点検の結果、緊急的な修繕が必要となる箇所は無く、確認された損傷等については引き続き経過観察を実施していきます。



護岸の打音検査



ドローンによる点検・巡視

仮締切堤防の設置訓練

浜田河川国道事務所

項目	備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	
内容	令和6年当初計画	備蓄水防資材情報の共有および相互支援方法の確認
	令和6年実施状況	川本町川本(谷地内)において、仮締切堤防の設置訓練を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

○平成30年7月豪雨、令和2年7月豪雨で浸水被害が発生した邑智郡川本町川本(谷地内)において、梅雨時期前の5月24日(金)に、仮締切堤防として県道上に大型土のうを設置する訓練を行い、関係機関と作業手順の確認を行いました。



仮締切堤防の設置訓練の様子

項目	樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	
内容	令和6年当初計画	樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施
	令和6年実施状況	各市町と樋門操作に関する委託契約を締結、樋門操作説明会を江津市・川本町・美郷町にて実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所・江津市・川本町・美郷町	

【実施概要】

- 今年度も江津市・川本町・美郷町と江の川(下流)直轄区間の樋門操作に関する操作委託契約を締結しました。
- 令和6年5月9日(木)と16日(木)に、樋門操作員を対象に樋門操作方法の習熟を目的とした操作説明会を開催しました。



江津市本所 (5/16)



江津市桜江支所 (5/16)



川本町 (5/9)



美郷町 (5/9)

項目	排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	
内容	令和6年当初計画	排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施及び訓練を踏まえた見直し
	令和6年実施状況	国交省職員と災害時の対応を行う協力業者で、排水ポンプ車・照明車の合同操作訓練を実施
取組機関	国土交通省浜田河川国道事務所	

【実施概要】

○梅雨や台風などによる風水害に備え、5月23日(木)に邑智郡川本町因原、5月24日(金)に江津市渡津町長田において、排水ポンプ車と照明車の操作訓練を行いました。



排水ポンプ車の操作訓練の様子
(江の川下流管内)



照明車の操作訓練の様子
(川本管内)

自然災害伝承碑を活用した取組の推進

浜田河川国道事務所

- 自然災害伝承碑とは、過去に発生した津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害に係る事柄(災害の様相や被害の状況など)が記載されている石碑やモニュメントです。
- 過去の自然災害に関する石碑やモニュメントなどを地形図等に掲載することにより、過去の自然災害の教訓を地域の方々に適切にお伝えするとともに、教訓を踏まえた的確な防災行動による被害の軽減を目指すもので浜田河川国道事務所管内の自然災害伝承碑を整理しました。
- 具体的な場所は、下記のURLから確認可能です。

国土地理院：自然災害伝承碑、<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>

益田川災害復旧竣工記念碑
災害名：昭和58年7月豪雨
(1983年7月23日)



家古屋川竣工記念碑
災害名：昭和63年7月豪雨
(1988年7月15日)



**川平町 田の原地区 土地利用
一体型水防災事業竣工記念碑**
災害名：洪水(1972年、
1983年、1999年、2006年、
2018年、2020年、2021年)



復興感謝
災害名：昭和47年7月豪雨
(1972年7月12日)



**今田井堰・耕地・水門
復旧記念碑**
災害名：洪水
(1943年、1944年、1945年)



**不可遺忘之紀
(いぼうすべからずのき)**
災害名：洪水
(1850年7月9日、13日)



防災祈念碑
災害名：平成25年7月豪雨
(2013年7月28日)



三島堤防完成記念碑
災害名：昭和47年7月豪雨
(1972年7月12日)



大洪水碑
災害名：昭和47年7月豪雨
(1972年7月12日)



浜田河川国道事務所管内
自然災害伝承碑マップ

設置数

江の川(下流) 11基

高津川(益田川含む) 6基

※令和6年度：追加なし
(江の川(下流)・高津川流域内)



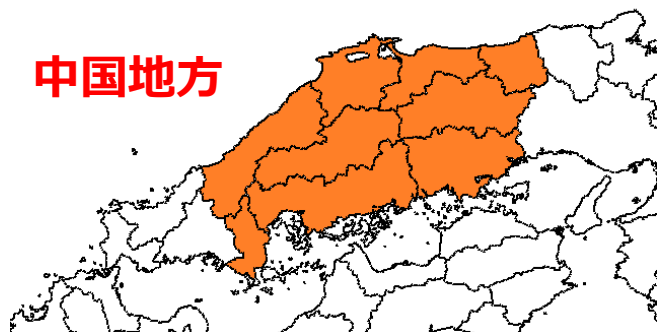
松江地方気象台

■府県単位での「線状降水帯による大雨の半日前からの呼びかけ」の運用開始

【令和6年から開始する府県単位での呼びかけ】

これまで

中国地方



※呼びかけ対象地域のイメージ

絞り込んで
対象地域を
発表

これから

島根県



※呼びかけ対象地域のイメージ

地方気象情報

大雨に関する中国地方気象情報 第〇号

〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 広島地方気象台発表

<見出し>

**中国地方では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生
の危険度が急激に高まる可能性があります。**

<本文>

… (中略) …

大雨に関する中国地方気象情報 第〇号

〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 広島地方気象台発表

<見出し>

**島根県では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生
の危険度が急激に高まる可能性があります。**

<本文>

… (中略) …

府県気象情報

対象とならない 広島県、岡山県、鳥取県では、
府県気象情報においての呼びかけをしない。

大雨に関する島根県気象情報 第〇号

〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 松江地方気象台発表

<見出し>

**中国地方では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生
の危険度が急激に高まる可能性があります。**

<本文>

… (中略) …

大雨に関する島根県気象情報 第〇号

〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 松江地方気象台発表

<見出し>

**島根県では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生
の危険度が急激に高まる可能性があります。**

<本文>

… (中略) …

※北海道や沖縄県では、府県予報区単位で発表します。

※鹿児島県では奄美地方を、東京都では伊豆諸島と小笠原諸島を区別して発表します。

※発表する情報の電文フォーマットは変わりません。

■ 地域防災支援の取組

【令和6年度の取組】

平時

- ・市町村等との「顔の見える関係」構築・深化
- ・災害リスクや情報利活用の研修・演習
- ・防災計画や避難情報の判断・伝達マニュアル等への助言
- ・関係機関等との連携した取組

緊急時

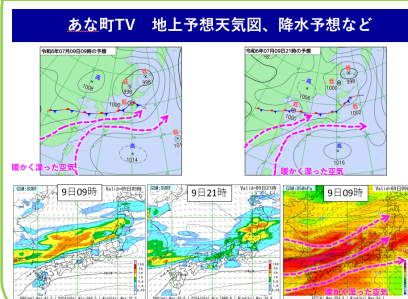
- ・記者会見による呼びかけ
- ・ホットラインによる首長への助言
- ・J E T T (気象庁防災対応支援チーム) の派遣

災害後

- ・自治体等と共同で「振り返り」を実施

地域防災支援業務の強化

YouTubeを用いた気象解説



警報級の大雨・大雪等になるおそれがある場合に、防災担当者を対象にYouTubeで気象解説を行っています(あなたの町の予報官TV)。いつ、どこで、どれほどの現象となる見込みなのかをなるべく詳細に説明します。

気象防災ワークショップの推進



県内自治体防災担当職員を対象に、気象情報の利用方法などをより理解していただき、防災対応能力の向上を目的として、風水害編の気象防災ワークショップをWeb会議ツールを用いて実施しました。令和7年度も継続して実施していきます。

【Web会議で隠岐合同のワークショップ開催】

積極的にJ E T Tを派遣



【島根県災害対策本部会議へ派遣】

令和6年7月9日から大雨では、島根県へ職員をJETT派遣して気象解説等を行いました。令和6年能登半島地震では継続的にJETTを派遣しました。

「振り返り」の業務改善への活用

- ・災害時等の対応を振り返り、平時・緊急時の業務へフィードバック



令和6年11月1日から2日にかけての前線と低気圧による大雨について県内市町村担当者と共同で振り返りを実施し、市町村の避難状況や活動を把握するとともに気象台への提案やニーズについて意見交換を実施しました。

※あなたの町の予報官TV(あな町TV)：週末(原則、金曜日)または早期注意情報[中]以上のとき、16時ごろ。限定公開。

想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等 松江地方気象台

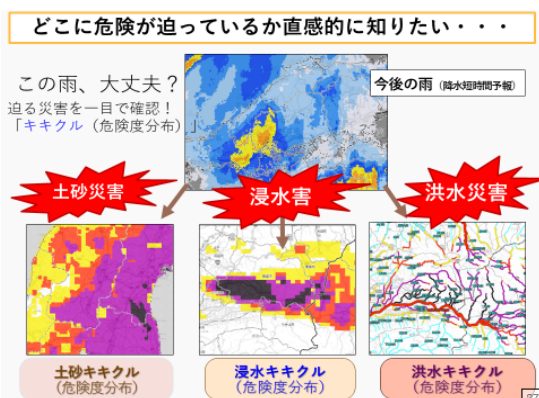
■ 洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成・

訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供

【令和6年度の取組】

○大田市介護サービス事業者協議会からの依頼を受け、10月16日にケアマネージャーを対象に出前講座を実施。

○2025年2月16日に益田市在住の外国人・外国人の支援者を対象に出前講座を実施。



【出前講座の内容（大田市）】

○大雨と地震の2つのパートに分けて、発生する災害の概要・防災気象情報の入手方法・災害発生時にとるべき行動などについて説明。

○依頼者から「今回の講演を通して、災害に対する危機意識を高めることができた」との声をいただいた。



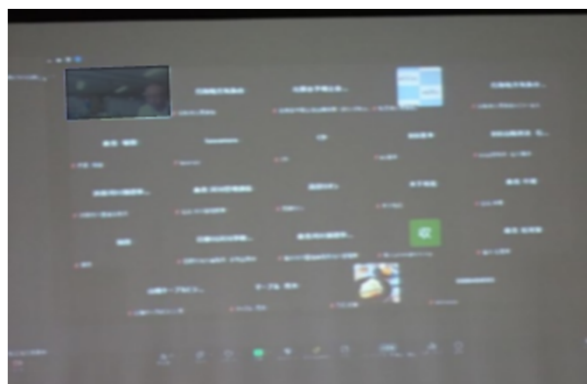
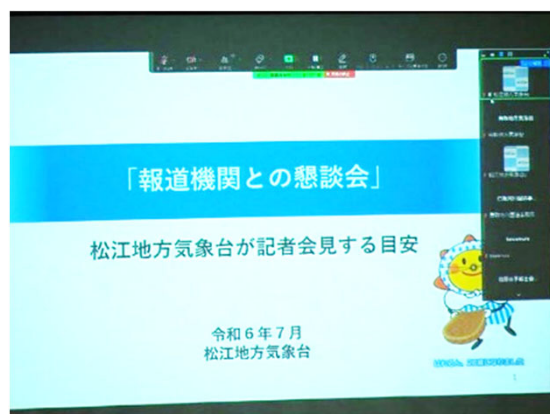
【出前講座の内容（益田市）】

○防災気象情報の入手方法について、気象庁ホームページを見ながら説明。

○外国人を対象としているため、やさしい日本語を使って説明。

【令和6年度からの取組】

- Web会議ツールで「報道機関との懇談会」を鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・国道事務所と共同開催
・報道機関に、水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
○島根県CATV協議会と定期的（年４回）に番組制作を実施。

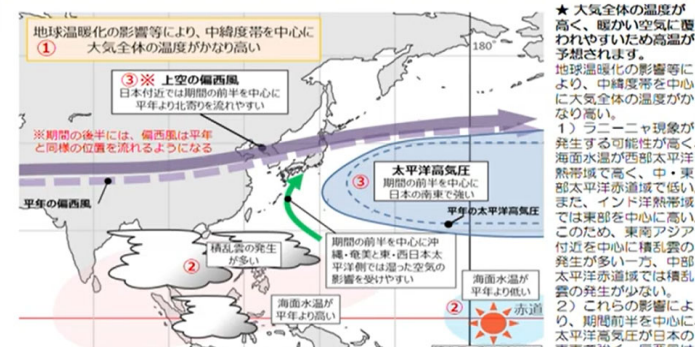


第8回 令和6年7月16日「松江地方気象台が会見する目安」、
「線状降水帯について」

第9回 令和7年2月14日「地震関連情報について」、
「新たな防災気象情報の体系運用について」



予想される海洋と大気の特徴（9～11月） ※3か月予報解説資料より



【季節ごとに3か月予報とを組み込み年4回制作し、ケーブルテレビ協議会各局で放送】

6月 3か月予報、「梅雨と線状降水帯」
9月 3か月予報、「台風」
12月 3か月予報、「大気の状態が不安定」
3月 3か月予報、「桜」

島根県

防災情報の周知徹底

島根県防災危機管理課

■防災情報の周知徹底

R7継続

◆チラシ 島根県情報コーナーへの配架など



R7出水期前に掲載予定

◆防災に関する展示

R7継続

令和6年8月26日～9月3日
県庁1階ロビー

令和6年1月7日～2月5日
県立図書館1階ロビー



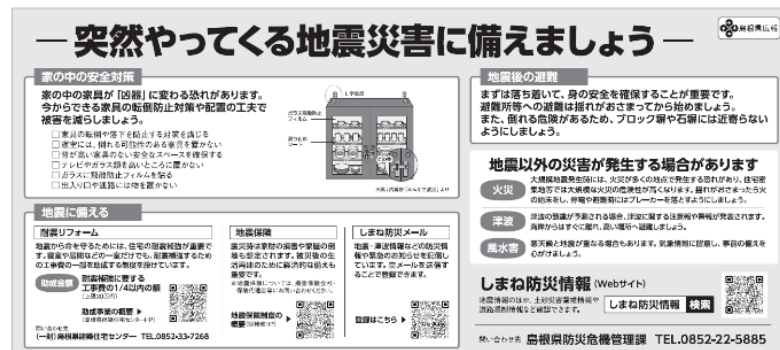
◆考える県政 掲載



出典：令和6年6月8日 山陰中央新報「考える県政」



出典：令和6年6月15日 山陰中央新報「考える県政」



出典：令和6年8月31日 山陰中央新報「考える県政」

■地域防災力向上のための人材育成

【令和6年度 避難行動要支援者・個別避難計画実務研修】

R7実施に向け調整中

1. 日 時 令和6年10月16日(水) 松江商工会議所 大会議室 ほかテレビ会議
令和6年10月17日(木) いわみーる 401研修室 ほかテレビ会議
2. 受講者 市町村職員、社会福祉協議会、自主防災組織、民生委員等 約40名
3. 内 容 講義「避難にむすびつく防災気象情報の利活用」「医療的ケア児の災害支援」「難病患者の災害支援」
県内市町村による事例紹介、意見交換会(グループワーク)
4. 講 師 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 西野事務局長 ほか

【令和6年度 島根県自主防災組織リーダー研修】

R7実施予定

1. 日 時 令和6年10月5日(土)～6日(日)
2. 場 所 島根県立男女共同参画センターあすてらす
3. 対 象 自主防災組織構成員、自治会関係者、防災士など 合計24名
4. 内 容 事例発表、洪水・土砂災害に関する講義、男女共同参画の視点で考える防災、
災害史に関する講義、まちあるき・災害図上訓練 ほか
5. 講 師 静岡大学防災総合センター 牛山教授、山口大学大学院 瀧本准教授 ほか



【令和6年度 島根県防災士養成研修】

R7実施予定

1. 日 時 <第1回> 令和6年6月8日(土)～9日(日)
<第2回> 令和6年11月16日(土)～17日(日)
2. 場 所 <第1回> 島根県浜田合同庁舎 / <第2回> 島根大学
3. 受講者 <第1回> 59名 / <第2回> 67名 合計126名
4. 内 容 防災に関する各種講義、救急救命講習、防災士資格取得試験
5. 講 師 松江地方気象台 久家次長 ほか



■内水氾濫を想定した排水ポンプ車による排水訓練の実施

- 令和6年5月29日及び6月6日などに計2回、排水訓練を実施
- 市町村の要請に基づく出動に備え、迅速かつ確実な内水排除が行えるよう排水訓練を継続して実施

＜令和7年度も継続して実施予定＞



〈川本会場〉

日時：令和6年5月29日

訓練場所：邑智郡川本町因原



〈江津会場〉

日時：令和6年6月6日

訓練場所：江津市桜江町川戸

江津市

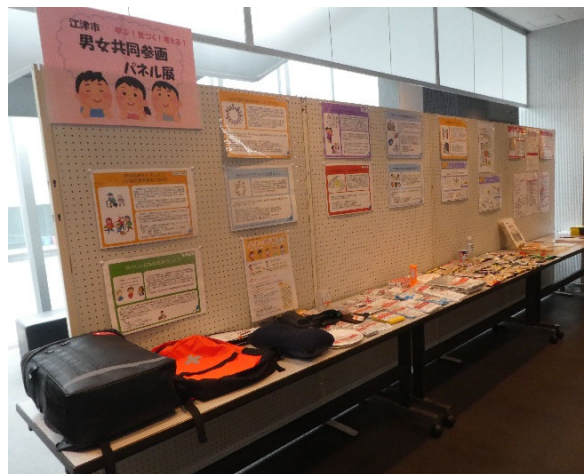
- 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施
- 【 防災セミナー(男女共同参画講演会)の開催 】

- 6月28日(金)江津市総合市民センターにて防災セミナー(男女共同参画講演会)を開催。約100人が参加。
- 講師に相川康子先生を招いた。テーマは「災害に強いまちづくり～だれひとり取り残さないために～」。
- なぜ地域防災に男女共同参画の視点が必要か、過去の災害の教訓を踏まえた発想など説明いただいた。

講演会の様子



各種展示



案内チラシ

江津市男女共同参画講演会 <防災セミナー>

だれひとり とりのこさない

災害に強いまちづくり

あいかわ やすこ
講師 相川 康子 さん

特定非営利活動法人 NPO 政策研究所 専務理事
【プロフィール】
兵庫県地方紙「神戸新聞」に雇用施設関係の1期生として入社し20年余勤務。95年の阪神・淡路大震災の災害報道や復興に随伴する社説等を手掛ける。2007年秋に退社後、神戸大学准教授を経て現職。災害と男女共同参画に関して全国約300カ所で行った研修を行い、復興期男女共同参画推進上座政策調査官や総務省消防庁の委員等を歴任。現任も兵庫県や大阪府などで地方防災会議員を務める。

【講演の内容】あなたのお住いの地域で災害が発生した場合、安全安心な助け合いの仕組みは十分でしょうか？男性・女性・高齢者・乳幼児・妊産婦・障がい者・外国人など地域住民の多様性に配慮した防災の考え方が大切になっています。「だれひとり取り残さない」ための地域防災についてわかりやすくお話をいただきます。

と き 令和6年6月28日(金) 13:30~15:00 (開場 12:30)
ところ 江津市総合市民センター 大会議室

入場 無料 申込 必要

申込〆切 6/14(金)

お問合せ先 / 申し込み先
江津市人権啓発センター
TEL 0855-52-1018
江津市総務課防災係
TEL 0855-52-7927
主催 / 江津市・江津市男女共同参画推進委員会

■参加者の感想

- ・ 当事者意識をしっかりとつこと、日頃からの人間関係づくりが大切だと感じた。
- ・ 地域住民の多様性に配慮した防災の考え方を持ちたい。学んだことを持ち帰って、地域で知恵を出し合い、災害時の男女共同参画について考えたい。

■開催に関することや当日の状況

江津市人権啓発センターと江津市総務課防災係の共同で開催。当日は、自主防災組織、民生児童委員、男女共同参画推進員、婦人会など様々な方が参加。

■今後に向けて

引き続き防災に関するセミナー・講演会を企画・開催したい。

■小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実

【防災出前講座】

- 講座の要望があった市内小中学校、地区で防災出前講座を実施した。日程は下記のとおり。
- 過去の水害事例、警戒レベル、自助・近助・共助・公助、市役所の防災担当の仕事などを説明。
- 浸水想定区域や避難場所の確認、備蓄倉庫の見学、避難所運営体験、防災食試食、防災バッグの中身を考えるなども実施。

防災出前講座



備蓄倉庫の見学、避難所運営体験、防災食試食



■防災出前講座 実績

5月19日	跡市地区	7月16日	津宮小学校
5月22日	江東中学校	8月25日	浅利地区
5月24日	桜江中学校	9月1日	和木地区
6月9日	敬川地区	9月22日	二宮地区
6月20日	江津地区	9月29日	川越地区
6月29日	渡津地区	10月15日	郷田小学校
7月14日	市山地区	10月20日	黒松地区

■参加者の感想

- ・江津市の過去の水害について知ることができた。
- ・自助・近助・共助の取り組みをすすめたい。
- ・今後、避難所が設置された場合に協力したい。

■今後に向けて

今後も防災マップなどを活用し、災害を自分事として考えてもらえるような講座を行いたい。

- 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施
- 【桜江地区(5地区)合同訓練の実施】

○令和2年度から始まった「小さな拠点推進事業」の最終年度の取り組みとして、江津市(総務課、桜江支所、災害対策地区班員)と桜江地域住民(小さな拠点推進事業 防災部会役員、自治会役員等)と合同で災害時における情報伝達訓練を行った。12月1日(日)桜江町にて実施。

情報伝達訓練の実施



合同振り返り、講師の講評



■ 開催までの経緯

9月17日・27日、10月16日 委託業者と打合せ
10月22日 地元説明会
11月13日 委託業者と打合せ
11月30日 合同訓練事前準備
12月1日 合同訓練開催

■ 役割分担

- ・ 古河電気工業株式会社：合同訓練企画・運営
- ・ 小さな拠点推進協議会：地元周知、連絡調整
- ・ 江津市：会場予約、開催周知、会場設営等

■ 参加者の意見

- ・ 情報伝達に課題があることが分かった。今後、その解決にむけて、地域で話したい。
- ・ いろいろな気づきがあり、今後につながる訓練になった。

■ 今後に向けて

訓練の結果や反省点を地区防災計画に反映することが重要。
地区と協力し、一緒に防災力向上を図りたい。

■住民一人一人の避難計画・情報マップ(マイ・タイムライン)の作成促進

【住民対象のマイ・タイムライン研修の実施】

- 12月15日(日)川越地域コミュニティ交流センター・防災拠点施設にて、市民を対象としたマイ・タイムライン研修を実施した(小さな拠点推進協議会主催)。浜田河川国道事務所に講師を依頼。約40人が参加。
- 「江津市防災マップ」を活用し、参加者それぞれの自宅の浸水深、土砂災害警戒区域等の確認を行った。
- 「逃げキッド」を活用し、災害発生前から災害発生時におけるマイ・タイムラインを作成した。

マイ・タイムラインの説明



防災マップの確認、マイ・タイムラインの作成



■開催までの経緯

- 8月 企画、講師依頼、会場予約
- 10月 参加者募集
- 11月 準備
- 12月15日 マイ・タイムライン研修開催

■役割分担

- ・浜田河川国道事務所：資料作成、当日説明
- ・小さな拠点推進協議会：連絡調整
- ・江津市：会場予約、開催周知、会場設営等

■参加者の意見

- ・作成したマイ・タイムラインを、実際の災害時に活用することはもちろん、隣近所で話し合うことで、地域の取り組みとして広げていきたい。
- ・マイ・タイムラインの普及により、江津市での「災害時の逃げ遅れゼロ」につなげていきたい。

■今後に向けて

今回は桜江地区での開催だったので、次年度以降、江津地区で開催したい。

川本町

■江の川の洪水の歴史と災害への備え

【中学校での防災授業】

- 町立川本中学校の全校生徒を対象に、防災授業を実施。
- 『災害訓練を通じて、防災意識を高め、郷土に愛着を持ち、護り、発展させていこうとする意識を育てる』ことを目的として、3月に授業を実施。
- 町が作成した防災マップによる災害の学びに加え、段ボールベッドの組み立てなど、避難所で中学生でもできることを行えるよう、実践体験を実施。
- 6月には、松江から日赤の方を講師に、避難所で役立つことについて学んだ。
- 家族への防災授業の報告による、保護者の防災意識の向上。

【民間事業所と連携した防災セミナー】

- 山陰中央新報社とタイアップし、防災セミナーを実施。
- 自主防災組織や広く住民に周知。
- 石西防災研究所 伊藤理事長を講師に、『あなたの命を守る3つのやり方』と題した講演会を実施。
- 併せて、川本町の取り組みについて説明を実施。



グループごとに避難グッズの作成や応急手当体験の様子



地震を想定した避難方法の確認

美郷町

- 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施
 - 【 防災士を対象とした講演会 】
 - 【 地域住民等を対象とした学習会 】

○美郷町は平成24年から防災士育成に係る事業をはじめ、現在各連合自治会（13）に1名以上の配置を完了している。
以前から要望のあった防災士を対象とした講演会や意見交換の場を、初めて開催した。



- 住民一人一人の避難計画・情報マップ（マイ・タイムライン）の作成促進
 - 【 地区防災計画の作成に合わせて実施 】

○地区防災計画の未作成地区を対象に、防災に関するワークショップを年3回開催し、その中でマイ・タイムライン等について、身近なこととして考えてもらうきっかけとなる場を設けた。
○今後も、計画未作成地区を対象にワークショップ等を開催する。



邑南町

- 小中学校などと連携した江の川（下流）水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の普及・充実
- 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施

【出前講座】

- 邑南町内小中学校や自治会で防災に関する講座(防災学習)を実施した。
- 邑南町内の過去の水害や土砂災害について説明し、災害(水害)は身近な場所で起こり他人事ではないこと等、意識啓発を行った。
- ハザードマップを使用して、学校や地域が浸水想定区域になっているのか等を確認した。
- 法面对策工などの機能や、災害に対する行政の取組について説明した。

過去の災害についての確認



行政の取組についての確認



【出前講座実績】

- 8月22日 お話会よむよむ
- 9月 2日 社会福祉法人おおなん福祉会
- 9月26日 瑞穂小学校
- 9月27日 東自治会婦人部
- 9月27日 瑞穂西事業所
- 10月19日 阿須那地区支え合い会議
- 11月23日 日和中央自治会
- 12月 4日 日貫小学校
- 1月31日 高原小学校



【参加者の感想】

- ・ 家庭でできる災害対策の確認を親子でしてもらいたい。
- ・ 非常用持ちだし品等、日頃の備えをしていく。
- ・ 安全な避難ルートを決めておく。
- ・ 近所の高齢者世帯の避難協力の対策を考える。
- ・ 避難情報を入手したら、素早い行動ができるようにしておく。

(2) 今後のスケジュール

江の川水系(下流)大規模氾濫時の減災対策協議会 今後のスケジュール

令和6年5月23日(木)
令和6年度 第1回 幹事会※

令和5年度の実施状況の報告及びフォローアップ
令和6年度の実施予定、情報提供、今後の予定 等

令和6年5月29日(水)
令和6年度 第1回 協議会

令和5年度の実施状況の報告及びフォローアップ
令和6年度の実施予定、今後の予定 等

※県央圏域水害・土砂災害に関する減災対策協議会(幹事会)、浜田圏域水害・土砂災害に関する減災対策協議会(担当者会)と同時開催

令和7年1月29日(水)
令和6年度 第2回 幹事会

令和6年度の実施状況、情報提供、今後の予定 等

令和7年2月25日(火)
令和6年度 第2回 協議会

令和6年度の実施状況、今後の予定、水害講話 等



令和7年5月予定
令和7年度 第1回 幹事会

令和6年度の実施状況の報告及びフォローアップ
令和7年度の実施予定、情報提供、今後の予定 等

令和7年5～6月予定
令和7年度 第1回 協議会

令和6年度の実施状況の報告及びフォローアップ
令和7年度の実施予定、今後の予定 等